令和８年４月１日
（2026 年）

吹田市立山手小学校
校長　佐々木　康雄

令和８年度　山手小学校　学校経営方針

わが都市
すいたの
教育ビジョン

① 総合的人間力の育成
② 社会全体の教育力の向上
③ 豊かな教育環境の整備

学校教育目標

◎人を笑顔にするあいさつができる学校
◎自分の思いを自分の言葉で
伝える教室
◎心身ともにたくましい子ども

地域・児童の実態

地域・保護者ともに、比較的学校に協力的であり、教育への関心は高い。

明るく素直で優しく、行事や取り組みなど前向きに取り組むが、自分の思いをうまく伝えられない児童が多い。また、学習や集団活動に特別に配慮のいる児童もいる。

目指す学校像

「安心・安全・あったかい学校」

重点目標

「いじめのない、安心・安全な学校づくり」
「自分の思いを　自分の言葉で伝え　相手の思いも受けとめられる　あったかい教室づくり」

元　気

生活指導･人権教育

○「元気に登校、笑顔で下校」

- いじめ、不登校、虐待、特別支援教育等の組織的な対応（生活アンケート、個別面談、生活委員会、人権･特別支援委員会を中心とした日常的な情報共有と連携、継続した見守り対応等）
- 教育相談・SSW 等関係機関と連携した相談体制の充実
- 発言者の思いを受け止める集団づくり（聞く姿勢、話し方、言葉選び等）
- DC 教育、いじめ予防授業
- 教育公務員としての自覚・人権感覚を磨く
- 保護者との信頼関係づくり
- 自分の命は自分で守る安全教育・健康教育
- 教員の働き方改革(残業時間削減)

やる気

学力向上･指導力向上

○「わかる・できる」を大切にした「やる気」が起こる授業

- 基礎・基本の力　ﾓｼﾞｭｰﾙ朝学･朝読　学力保障　少人数、習熟度別学習　自学　授業規律　等
- 教職員がともに学び、育つ学校づくり(ﾐﾆ研修、公開・研究授業など)
- 伝え合いを意識した授業づくり（ﾍﾟｱやｸﾞﾙｰﾌﾟ学習・異学年交流など）

＊授業研究　主題「自分の考えを表現できる子どもの育成～書くことを中心に～」

- 初任・若手教員への指導力向上のための伝承
- 働き方改革で時間を生みだし、授業改善を行う

勇　気

保護者･地域とともに

○「勇気」をもって人のために行動できる子どもを育てる

- 児童会活動の活性化
- 環境整備(ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ、花壇、修繕、危機管理など)
- 地域人材の活用(ｷｬﾘｱ教育、交流体験、出前授業など)
- 中学校ブロックでの取り組み（授業交流体験交流、段差解消のための連携など）
- 地域行事への協力　子どもは地域の宝　地域でこどもを育てる意識
- 積極的な情報発信